

アブレーションパス

病名()		主治医署名()		受け持ち看護師/在宅復帰支援担当者名()	
月日	入院日	カテーテル前	カテーテル後	翌日	翌々日
経過	◇検査治療に同意している ◇検査治療の準備ができる		◇出血、腰痛、不整脈などの合併症がない ◇穿刺部位の安静が保てる	◇重度の合併症がなく、目標部位の治療が完了する	
処置	検査部位の毛剃りをします		首とソケイの圧迫は翌日までついています。 3時間経ったらソケイの重りを外します。	朝、回診があります そこで圧迫をとります。	
薬剤 (点滴/内服)	内服の内容を確認します	(:)頃から点滴を始めます 糖尿病薬は当日のみ中止 利尿薬、ワーファリンは カテーテル後に内服します	点滴は翌日の9時で終了です	内服が追加される場合があります	
検査	心電図検査があります 心電図モニターをつけます。	貴方の開始時間は 午前・午後(:)ごろです ※緊急治療などで予定より遅れる 場合があります	カテーテル後、心電図モニターをつけます 直後から1時間おきに3回、夕方、夜検温をします	採血・心電図の検査があります。	心電図モニターは 退院当日に 外します
活動	制限はありません		治療後から翌朝までベッド上となります		
安静度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>準備物 名前を記入してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; width: 45%;"> <p>入院セットを使用される方 必要時、T字帯を準備してく ださい。</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; width: 45%;"> <p>入院セットを使用しない方 バスタオル1枚 必要時T字帯、和式の寝巻 き</p> </div> </div> </div>		6時間安静、その後寝返り・ギャッチUP可 ※ただし、出血などがある場合は6時間を過ぎても 起き上がれないこともあります。	朝の回診後より歩行可 ソケイ部に負担をかけないようにしてください	
食事	治療食 水分の制限はありません	午前開始 朝欠食 午後開始 朝軽食、昼欠食	2時間後食事ができます ソケイからの検査・治療の方は寝たまま食べてください		
清潔	入浴は毛剃りの後 になります			本日はシャワー、明日から入浴ができます。	
排泄		おしっこの管を入れます	安静中はベッド上排泄になります	回診後、おしっこの管をぬきます	
在宅復帰支援計画 総合的な機能評価	入院、検査・治療の オリエンテーションをします		検査・治療中は家族の方に待機していただきます 主治医から結果の説明があります	退院後の注意点をお話します	

※病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査の過程で変わる場合があります

説明担当者署名

市立四日市病院 入院診療録6-20a号